

平成 19年 11月 1日発行

## ◇第21回参議院議員選挙を終えて

滋賀県医師連盟 委員長 浅野 定弘

発行所/滋賀県医師連盟  
大津市におの浜4丁目4-1  
TEL/FAX 077-524-7799

年金制度をはじめ、自民党の安倍内閣の閣僚の数々の失態等で、2007年の参議院議員選挙では民主党が大躍進し、院内第一党となり、国会での与党自民党の国会運営は苦難を強いられることとなりました。滋賀県においても、自民党のベテラン議員が民主党の新人に敗れるという大番狂わせがありました。

このような状勢のなか、滋賀県医師連盟としては与党候補を推薦いたしました。現場の医療を充分理解できる医系候補も有志で推薦し、当選に漕ぎつけることができました。向後、我々の要望を強く要請し、医系議員としての院内での活躍に大いに期待を寄せるところです。

小泉改革による厳しい医療費抑制により、医療制度崩壊の危機に直面しているなかで、我々は国民のための皆保険制度に基づく日本の素晴らしい医療保険制度が末永く持続するために、医師連盟の活動を活性化し、国会議員と活発に意見を交換し、国会において医療に対する様々な問題点や重要性について広く議論されるよう働きかけることが肝要と考えます。今後このような情報交換の場に、多くの会員が参加されるようお願いいたします。

## ◇「若手医師医療政策研修会」近畿ブロック代表幹事に滋賀県医師連盟会員の堀出直樹先生が選任されました

この研修会は、今後の医師連盟活動の活性化を図るため、一人でも多くの若手医師の方に興味をもってもらい医政活動への積極的な参加を期待する観点から開催を予定されていますが、それに先立ち開催された幹事会に出席された堀出先生から、会議報告ならびに今後の連盟について貴重なご意見を頂戴しましたので、以下全文掲載させていただきます。

### 「若手医療政策研修会幹事会に参加して」 野洲市 堀出 直樹

2007年8月2日、日本医師会館において北海道、東北、関東、東京、中部、近畿、中四国、九州の8ブロックの若手医師代表と、日医連役員（正副委員長、常任執行委員）との間で討議会形式で研修会が開かれ、私は近畿ブロック代表として参加してきました。

日医連執行部の主張としては、今まで2回東京で国会議員を講師としての大規模な若手研修会を行ってきたが、このような方式で現在無関心である多くの若手医師を医政に振り向かせることができたかどうか疑問に感じており、今後もこの方向で研修会をやっていくのかどうか、他によい方策は無いものかということをお我々に意見を求めるというものでした。

そのことに対し様々な意見が出ましたが、たいていの意見はその様な大規模な会を年一回行うよりも、地元で小さいながら意見交換が活発にできる勉強会を地道にやっていく方が効果的ではなからうかということであったと思います。そのためには日医連執行部の方々にも講師として現在のホットな医政状況を教えて頂いたり、地方の状況を直接聴いて頂くなどの協力もお願いしたいという要望が多く聞かれました。

その他の話題として、これだけ社会保障費が削られている状況なのになぜ自民支援にするのか？選挙に行ってもらうのに説明できないとか、いっそのこと医師連盟で社会福祉を目的とした独自の党を作ってはどうか？とか、医師連盟会員にアンケートをとってもらい現在みながどのようなことを考えているのかを分析してもらいたいなどの意見が出されておりました。

まとめると、やはりどの都道府県においても医政に対する関心は低いのが現状であり、それぞれ四苦八苦している感は否めないと思います。しかしこの研修会で唐澤委員長も言われておりましたが、「よい医療政策がなければ良質な医療も提供できない」というのも事実であり、現状を打破しない限り日本の医療も崩壊に一步一步近づいているものと考えられます。

私が思うところ、我が滋賀県においてもそれぞれの地域で不定期に国会議員との懇談会も行われておりますが、まだまだ医政に対する関心はかなり低いと思われます。しかし、勤務医においては過重労働、医師不足、医療訴訟などの問題が社会問題化しており、開業医においてもレセプトオンライン化、特定健診などの直面した問題も浮上しております。このような状況の下で一度医師連盟会員に医政に関するアンケートを実施していただき、今会員がどのように医政を考えているのか、どのような問題に関心があるのか等を調査して現状を把握することも必要と考えます。更に選挙前に集中的に懇談会を行うより、この国政選挙の無い期間から地道に県医師連盟で医政勉強会を定期的（1～2ヶ月おき）に開催していただき、医政に対する関心を次の国政選挙までに徐々に広げていくことが必要ではないかと思えます。

## ☆医師連盟への継続加入ならびに入会のお願い

国民すべてに安全で良質な医療を提供することを第一の目的に、政治的な活動を展開して医師会活動を側面から支援していくのが医師連盟です。医療を取り巻く環境がますます厳しさを増していくなかで、政治活動の重要性をご認識いただき、すでに医師連盟に加入されている先生方には継続加入を、まだ未加入の先生方にはこれを機に、ぜひともご入会くださいますようお願いいたします。

### 滋賀県医師連盟は

県民の医療を守るとともに医業経営の安定をめざし  
国会等への職能代表の進出支援、その他推薦活動の展開  
医療保険、税制等諸制度改革への対応  
などの事業に積極的に取り組むための活動をしています

皆様からのご意見や医政活動に関する  
ご提言をお寄せください